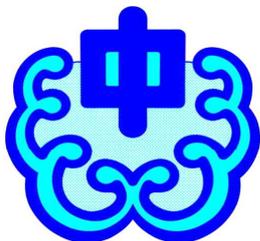


# 浪江中だより

平成30年度 第29号  
2018. 12. 14  
文責 校長 鳴原 俊洋



## 教育目標

- 自ら探求的に学ぶ生徒
- 礼儀正しく、節度ある生活をする生徒
- 健康で、安全な生活をする生徒
- ◇ 自分に自信を持ち、行動できる生徒（今年度重点目標）



12/12雪景色

## ふるさとへの思いを発信 ～ふるさと創造学サミットを通して～

12月8日(土)、ビッグパレットふくしまを会場に「双葉郡ふるさと創造学サミット」が開催されました。県内それぞれの地域で活動している双葉郡の小・中学校(ふたば未来学園高等学校含)の児童・生徒が一堂に集い、「ふるさと」について発表しました。体を使った演技あり、聴衆に訴えかけるプレゼンあり、商品販売の実演ありと、各校趣向を凝らした発表でした。また、自分たちが発表するだけでなく、他校のブースにも参加し交流を深め、ふるさとへの思いを共有することができました。



多くの聴衆の前で緊張しながらも…



中高生交流企画の一場面

浪江町からは浪江小・津島小・なみえ創成小の児童による「んだげんちょニューバージョン」、浪江中生徒による「職場体験」「浪江町FWからの発信」、なみえ創成中の生徒による「これからの浪江町について考えたこと」の披露や発表をそれぞれ行いました。たくさんのお客さんを前に少し緊張した様子でしたが、ふるさとへの思いや願いはしっかりと伝わったことと思います。

避難先から戻って再開した学校、いまだ避難先で学んでいる学校、新たな学校としてスタートした学校、それぞれ学校によって状況は違いますが、ふるさとへの思いは変わらないことを実感しました。「忘れられない風景」「継承したい伝統芸能」「おらが町村の自慢」…受け継ぎ、語り継いでいくのは若い世代であることは間違いありません。わたしたち大人は次の世代へのバトンをどうつなぐかを考える役目があると強く感じたサミットでした。

## スポーツ笑顔の教室

12月13日(木)池田めぐみさん(山形県出身フェンシング選手。アテネ・北京オリンピック2大会連続出場、アジア大会団体金)を講師にお招きし、「スポーツ笑顔の教室」を開催しました。池田めぐみさん、素敵なお話と時間をありがとうございました。



「夢」をテーマにした講話